

お世話になっております。
このたびはご不便、おてかずをかけさせてしまい、申し訳ありません。

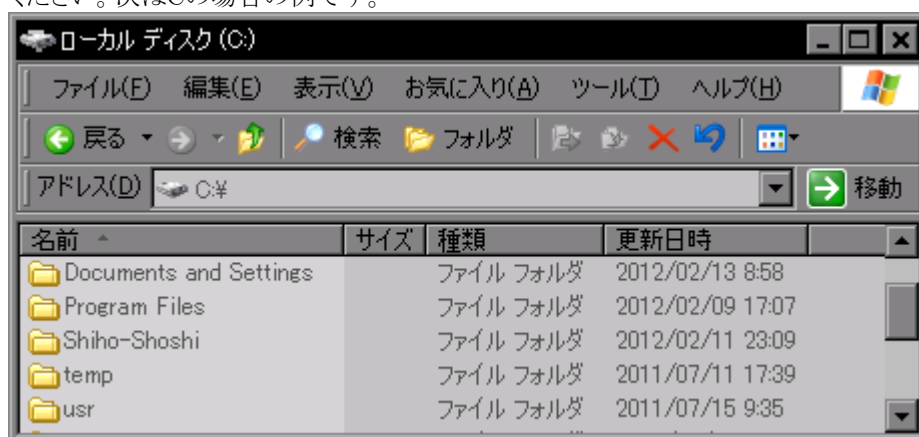
ログ・ファイルの提供にご協力くださって、どうもありがとうございます。
もし残っていれば、次の名前のファイル

C:\¥Shiho-Shoshi¥Gidtool¥logs¥ENVSetup. log
C:\¥Shiho-Shoshi¥Gidtool¥logs¥GIDToolSetup. log
C:\¥Windows¥temp¥GIDToolSetup. log

にログがとられています。
これらを電子メールに添付するために必要な手順をお知らせします。

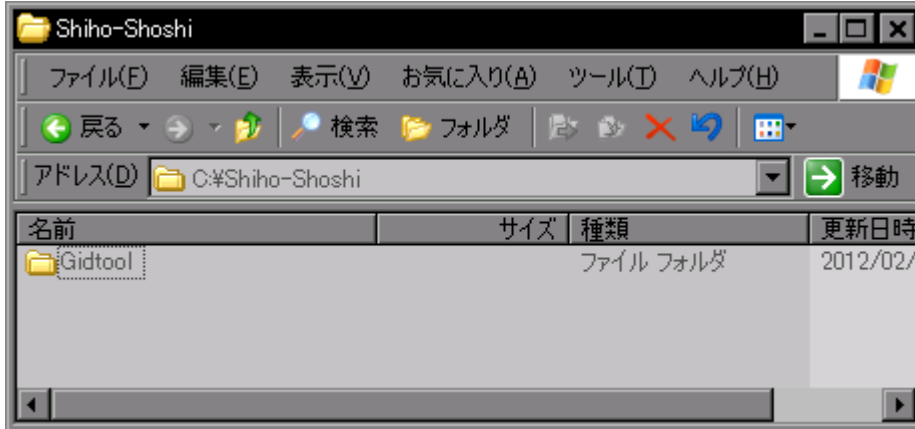
あらかじめ電子メールのソフトウェアを開いて、新しく送る電子メールを新規に作成してください。
具体的な操作はソフトウェアにしたがって違いますが、たいていメニュー・バーの「ファイル(F)」メニューの下にあることが多いです。

1. スタート・メニューの「マイ コンピュータ」の下からツールを導入した「ローカル ディスク」を選んでください。次はCの場合の例です。



ファイルの見え方は、設定にしたがって違うことがありますが、ファイルを択一する方法や、ファイルを開く方法は、見え方には無関係ですので、ご安心ください。
複数のファイル群を同時に選択する方法は、後述します。

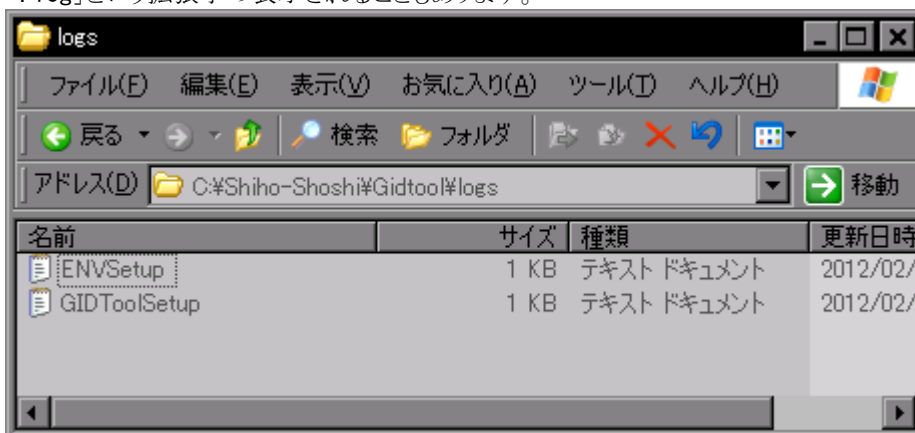
2. ツールを導入したフォルダーを選んでダブル・クリックで開いてください。次はShiho-Shoshiの場合の例です。



3. Gidtoolフォルダーを選んでダブル・クリックで開いてください。次のようになるはずです。



4. logsフォルダーを選んでダブル・クリックで開いてください。次のようになるはずです。設定によっては「.log」という拡張子の表示されることもあります。



5. それぞれのファイルをダブルクリックすれば、開くことができます。きわどい情報があるかどうか確認できます。

6. ここでは、ENVSetup. logとGIDToolSetup. logの両方のファイルを同時に選んでいただきます(以下、拡張子の「. log」は表示されないこともあります)。表示方法にしたがって、6.1か6.2の手順を実施してください。

6.1 表示方法が一覧でも詳細でもないときは、次のようにしてください。

6.1.1 ENVSetup. logとGIDToolSetup. logを含め、すべてのアイコンを移動できるので、片方をもう片方に近づけてください。

6.1.2 マウスのボタンを押しながら、左上のファイルから右下のファイルへとマウスのカーソルを斜めに動かすことで選択範囲を指定できます。7.へ進んでください。

6.2 表示方法が一覧や詳細のときは、アイコンを移動できませんので、次のようにしてください。

6.2.1 もしENVSetup. logがあれば、クリックで選択してください。

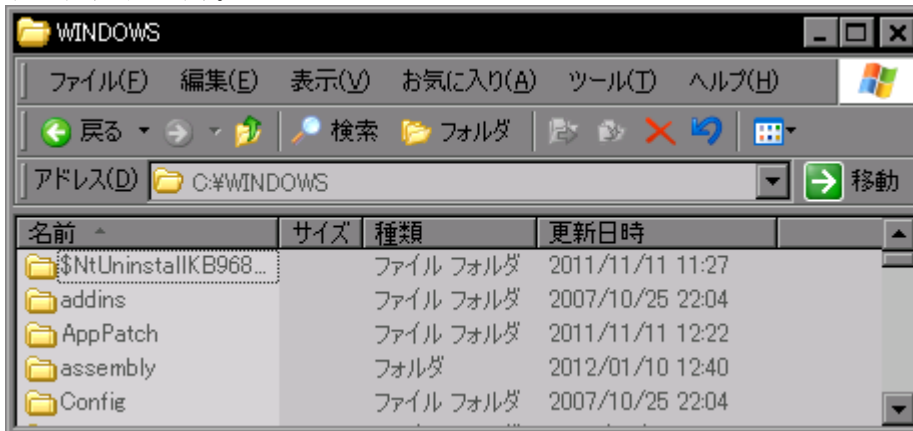
6.2.2 もしGIDToolSetup. logがあれば、「Ctrl」キーを押しながらクリックで選択を追加してください。

ここでもしENVSetup. logを択一した状態で「Ctrl」キーを押し忘れていたときは、6.2.1に戻ってください。

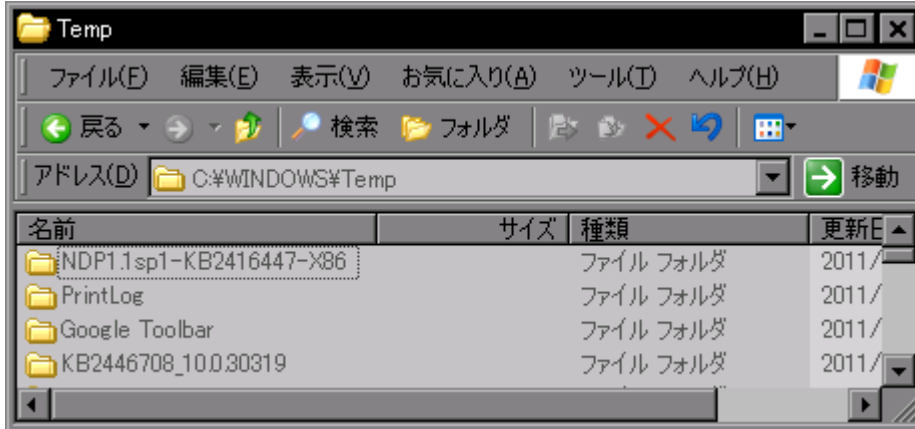
7. マウスのボタンを押しながら、選んだファイル群を、電子メールのソフトウェアに移動(ドラッグ)してください。

8. 上記1.同様、スタート・メニューの「マイ コンピュータ」の下からツールを導入した「ローカル ディスク」を選んでください。

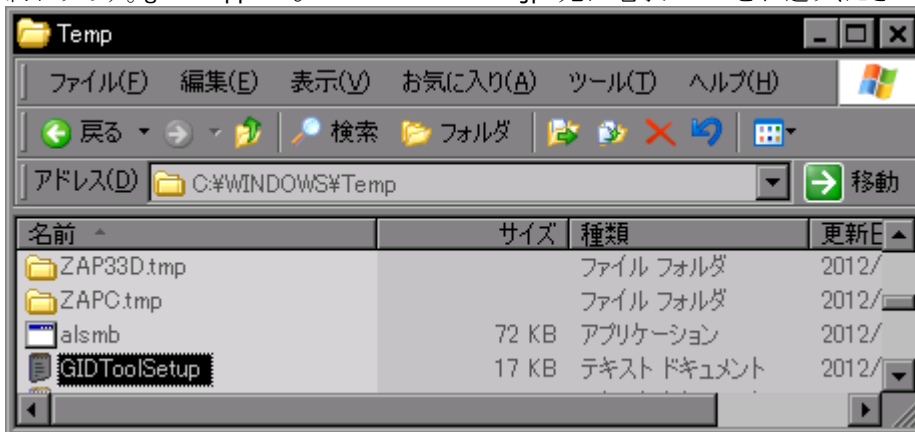
9. Windowsを選んでダブル・クリックで開いてください(大文字小文字の差は問いません)。次のようになるはず(一例です)。



10. tempを選んでダブル・クリックで開いてください(大文字小文字の差は問いません)。次のようになるはず(一例です)。



12. もしGIDToolSetup.logがあれば、クリックで選択してください(次の図は一例です)。なければ、添付は終わりです。gid-support@ml.secom-sts.co.jp 宛に電子メールをお送りください。



13. ファイルをダブル・クリックすれば、開くことができます。きわどい情報があるかどうか確認できます。

14. 上記7.同様、選んだGIDToolSetup.logファイルを、マウスのボタンを押しながら、電子メールのソフトウェアにドラッグしてください。

以上で添付は終わりです。gid-support@ml.secom-sts.co.jp 宛に電子メールをお送りください。